

令和4年度学校評価 自己評価実施報告

栃木県立小山高等学校

目指す学校像	○ 自主的かつ根気強く学習に取り組み、希望する進路の実現に向けて努力できる生徒を育成する学校 ○ 学習や部活動等に意欲的に取り組み、文武両道の実践を通して自己の能力を最大限発揮できる生徒を育成する学校 ○ 学校生活全体を通して、新しい時代を切り拓き、社会のリーダーとして活躍できる生徒を育成する学校
--------	---

本年度努力点	1 【進路実現に向けた連携強化】 生徒のよりよい進路実現に向けた進路指導部・学習指導部・各学年の密接な連携 2 【生徒指導・生徒支援体制づくり】 多様化する生徒に対し、早期に、きめ細かく、組織的に指導・支援できる体制づくり 3 【文武両道の推進】 学習と特別活動（部活動・生徒会活動・ボランティア活動等）が互いに相乗効果をもたらす計画の策定と実践 4 【風通しのよい職場づくり】 教職員が学校課題等について活発に話し合い、協働して取り組める職場環境づくり
--------	--

今年度の重点目標と努力点		今年度の取り組み	自己評価	今後の改善方策等
目 標 ①	安心・安全な学校環境のもと、学力の向上と希望進路実現を可能とする組織力の強化 1. 「小山高校進路探究プログラム」の実施による探究力と進路意識の向上（学習指導部） 2. 進路講演・キャリア教育の質的向上及び生徒指導部指導部との連携・協力・改善（進路指導部） 3. 探究学習活動の充実（理数教育推進部）	1. 開始3年目となる「小山高校進路探究プログラム」において、大学へのインターシップを実施し、生徒は成果・活動内容をまとめて発表・報告することができた。 2. 事前に要望等打合せ→作成資料の吟味・確認→実施の流れにしたため進路講演の質がより一層向上できた。1年生は、専門業者変更して事前学習→AL型授業→振り返り等、実施方法・内容等これまでの反省を踏まえ改善して実施できた。民法改正に合わせて、生徒指導部と連携して「アクティブ・ラーニング型主権者教育」を今年度初めて実施した。 3. 連携大学の協力により課題研究を実施した。関係機関との連携により、日光自然探究学習を実施した。	A	1. 進路探求の成果を進路実現に生かす指導を目指す。 2. 今年度実施したアクティブ・ラーニング型キャリア教育・主権者教育の反省を踏まえて、実施方法・内容等、一層改善したい。また、2年生のOTPに、適切・円滑に導入できるよう1年生の進路指導のさらなる充実を図りたい。 3. 担当者と外部協力者の連絡を一層強め、探究活動の充実を図る。
目 標 ②	「知・徳・体」のバランスのとれた生徒の育成 1. 特別活動（学校行事や部活動など）の内容の見直し及び限られた中での効率的な活動の推進（特活指導部） 2. 高校生マナーアップ運動の推進（生徒指導部） 3. 心身の健康と感染症対策の徹底（健康指導部）	1. コロナ禍で可能な限り行事を精選するとともに、実施行事については感染防止を最優先に実施した。 2. コロナ禍における協働生活での他者・地域に対する「気がつく力」を育成しモラル・マナーの定着を図った。（交通講話の実施や主権者教育との連携） 3. 慣れによる感染症に対する意識低下を防ぐため、保健委員が注意喚起する校内放送を週3回実施した。また、石けん・消毒アルコールの補充も昨年より回数を増やした。悩みを抱える生徒について教育相談と連携を密にし対応した。	B	1. 感染症分類が第5類になることに従い、行事の形態、内容、公開時の規模などを検討し実施計画を策定する。 2. 地域、警察との連携を一層強め、モラルやマナーを意識した主体的な行動がとれるように指導していく。また、HPやメール等を活用する。 3. 石けん・アルコールの補充、感染症の注意喚起は継続して放送で呼びかけをする。また、教室の換気は、放送での呼びかけと、担任・教科担当教員の協力を仰ぎながら習慣化できるようにする。
目 標 ③	保護者や地域に信頼される、選ばれる小山高校の構築 1. 継続的な学校評価を実施し、地域に対する広報活動の充実（教務部） 2. 保護者から信頼されるPTA活動の在り方の研究と実践（生涯学習部）	1. 3年ぶりの一日体験学習実施など、制限はあるものの従来に近い形での広報活動を実施することができた。 2. 保護者の意向を踏まえて、時代に合ったPTAの在り方を協議した結果、PTA支部組織の廃止等スリム化を行った。また、3年ぶりに研修旅行を実施することができた。	B	1. 行動制限の緩和状況等を踏まえ、より充実した広報活動を進める。 2. スリム化に伴う弊害が出ていないか検証しながら、行事を精選するなど、保護者にとって負担感が少なく、より信頼されるPTAを目指す。

自己評価基準 A:十分満足できる B:概ね満足できる C:努力が必要